



少ない賃金 あがる物価
なんで暮らしが樂にならないの

西澤 清

「公共」とは、なんだね?

特集 大阪における改革の爪痕

利用者減にゆれる公共交通
働くものを大切にする政治を勝ち取ろう

もりやたかし 森 裕之 10

水道事業の「広域化」
置きざりにされるのは、だれ?

木部 良 18

介護は、どうなるの?

村山正栄 21

効率重視の自治体
学校給食を働くものの手で変えていこう

榎 一美 24

いまこそ、学校を民主的な場に
宇野由紀子 27

あるところに島がありました。その90%は「労働族」で、労働力を売り、その見返りの賃金で生活していました。労働力が自然物に作用すると価値（お金）を生むのです。また、約10%の人は「資本族」で道具を持っていて、それを使ってつくった物を売り、その「あがり」で暮らします。もうかつたお金の40%ぐらいは労働族に渡し、後は自分たちが使っています。反発する人もいますが、そうした人を暴力で抑え込むのに「国家族」に権力を与えて島の秩序を保ってきました。

第一ステージ 「分配」

年が明けた春は、労働族と資本族とが「あがり」約600兆円・名目GDP」を分配します。その取り分けは、両者の力関係で決まります。分け前に不満でも労働力を売るのに団結できない労働族の取り分けは40%以下です。年間の収入は一世帯460万円です。

①日本のうしお 世界のうしお
『令和のコメ不足』と生産者の疲弊
大野和興 29

トランプ減税で株価大暴落
どこに向かうカジノ資本主義
北村 嶽 36

②特集 世界の労働運動にまなぶ
——アメリカ・スペイン
浦田 誠 36

③特集 世界の労働運動にまなぶ
——アメリカ・スペイン
浦田 誠 36

国家と教育 ②6 教育の条件整備と教育裁判
高橋 哲 54

職場の法律相談 なくならない長時間労働と過労死
労働組合にできることは?
只野 靖 58

からまなぶ「賃金論」② 賃金と春闘
——なぜならない長時間労働と過労死
労働組合にできることは?
只野 靖 58

からまなぶ「賃金論」② 賃金と春闘
——なぜならない長時間労働と過労死
労働組合にできることは?
只野 靖 58

48 46 44 44 42
◆ キヤラバンサライ
◆ スポーツ時評
◆ メルボルン便り
◆ 経済を知ろう!

◆ 中國觀看
◆ 働くものと健康
◆ 情報BOX
◆ 北から南から
◆ センターと
◆ みんなをつなぐ
◆ 68
66 65 52 50
◆ カット! 野崎安希子
61